

FM/AM Radio

取扱説明書

Operating Instructions

XXXX

XXXX

ICF-R40

Sony Corporation ©1999 Printed in Japan

Sony online
<http://www.world.sony.com/>

Printed on recycled paper

日本語

⚠警告 お買い上げいただきありがとうございます。電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

主な特長

- イヤレシーバーの自動巻き取り装置内蔵。
- 選局に便利な同調インジケータ搭載。
- 電車内など、雑音が強くなるときに雑音を低減して放送を聞きやすくする回路を搭載しています。　ノイズカット機能
- 節電のため約90分で自動的に電源を切ることができます。パワーオートオフ機能

使用上のご注意

取り扱いについて

- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ(40℃以上)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 窓を開めきった自動車内(特に夏季)。
 - ほこりの多いところ。
- ラジオの内部に液体や異物を入れないでください。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気を変化して使えなくなることがあります。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし清潔に保ってください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などを運転中のご使用にならないでください。
- イヤレシーバーをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM: 76～108MHz <p>AM：530～1,605kHz</p>
スピーカー	直径約2.8 cm、丸型7.2　1個
出力端子	◎端子(ミニジャック ø3.5 mm)1個
実用最大出力	80 mW(EIAJ*)
電源	DC 3V、単4形乾電池2本
パワーオートオフ機能	約90分
最大外形寸法	約55 × 91 × 16.5 mm(幅/高さ/奥行)
質量	(EIAJ) <p>約80 g(乾電池含む)</p>

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です

付属品

ソニー単4形乾電池 (2)

キャリングケース (1)

取扱説明書 (1)

保証書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります
が、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より日本国内では1年間、海外では90日間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

アフターサービスについて

調子が悪いときは

この説明書をもう1度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、または海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーサービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指簿にもよるものです。

ソニー株式会社 <p>〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35</p>
お問い合わせはおお客様ご相談センターへ <p>●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111</p>

English

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

Features

- Built-in earphone with a retractable cord.
- Tune indicator for easy tuning.
- Noise cut function — reduces interfering noise when reception is poor, such as on trains, etc.
- Power Auto Off function — automatically turns off the radio in 90 minutes.

Precautions

- Do not open the unit. Refer servicing to qualified personnel only.
- Operate the unit only on 3V DC. For battery operation, use two R03 (size AAA) batteries.
- Avoid exposure to temperature extremes, direct sunlight, moisture, sand, dust or mechanical shock. Never leave in a car parked in the sun.
- The nameplate indicating operating voltage, etc. is located at the rear.
- Should any solid object or liquid fall into the unit, remove the batteries, and have the unit checked by qualified personnel before operating it any further.
- Since a strong magnet is used for the speaker, keep personal credit cards using magnetic coding or spring-wound watches away from the unit to prevent possible damage from the magnet.
- When the casing become soiled, clean it with a soft cloth dampened with a mild detergent solution. Never use abrasive cleansers or chemical solvents, as they may mar the casing.
- In vehicles or in buildings, radio reception may be difficult or noisy. Try listening near a window.

Notes on Battery

- Insert the batteries with correct polarity.
- Do not mix new and used batteries.
- The batteries can not be charged.
- Remove the batteries when the unit is not to be used for a long time.
- Should any battery leakage occur, wipe the battery case well and install new batteries.

If you have any questions or problems concerning your unit, please consult your nearest Sony dealer.

Specifications

Frequency range	FM: 76.0-108 MHz <p>AM: 530-1,605 kHz</p>
Speaker	Approx. 2.8 cm (1 1 / 8 inches) dia., 7.2
Output	◎ jack (ø 3.5 mm, minijack)
Power output	80 mW (at 10% harmonic distortion)
Power requirements	3V, DC two R03 (size AAA) batteries
Power Auto Off function	Approx. 90 minutes
Dimensions	Approx. 55 × 91 × 16.5 mm (w/h/d) <p>(2 1 / 4 × 3 5 / 8 × 21 / 32 inches) incl. projecting parts and controls</p>
Mass	Approx. 80 g (2.8 oz) incl. batteries

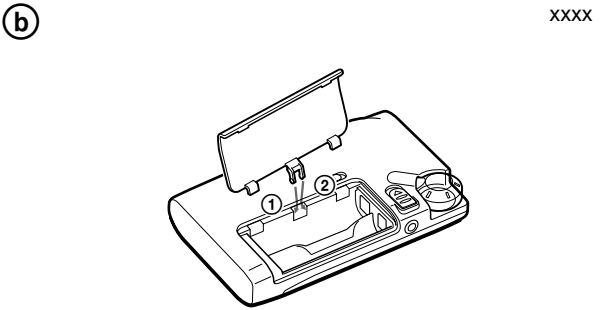
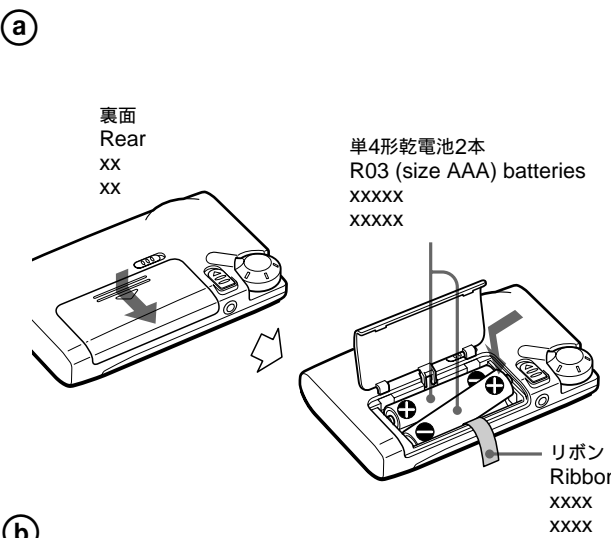
Supplied accessories

- Batteries (2)
- Carrying case (1)

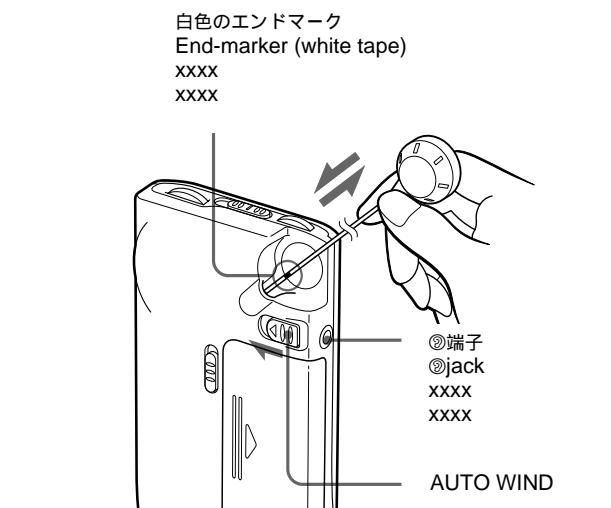
Design and specifications subject to change without notice.

XXXX

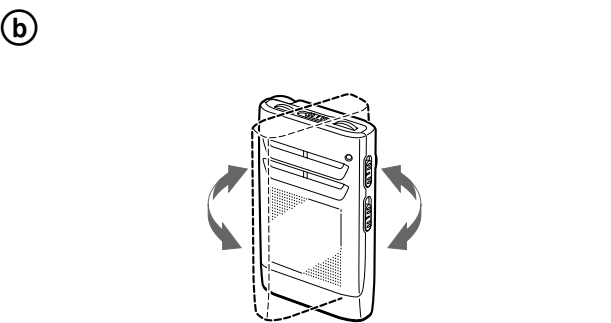
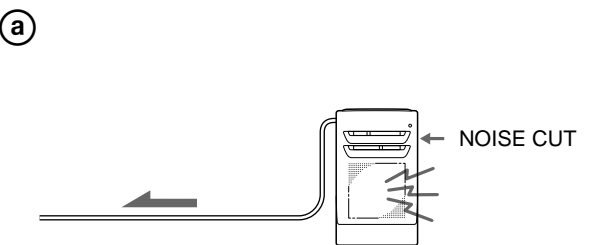
XXXX



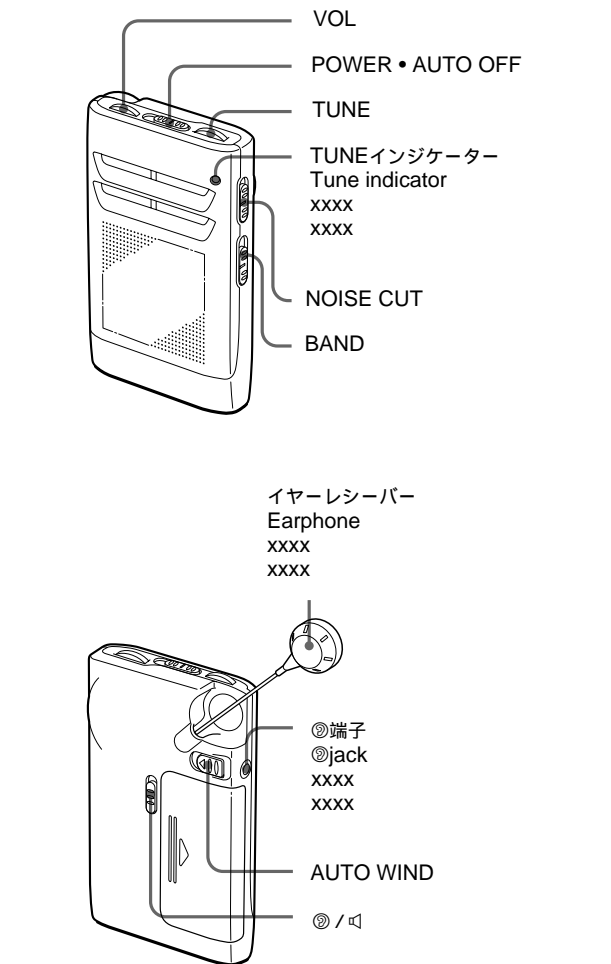
B



C



D



乾電池を入れる (図A-㉑)

- 電池入れのふたを開ける。
- 乾電池を入れる。
イラストのように必ず●側から先に入れてください。
電池の下にリボンをしておくと取り出すときに便利です。
- ふたを閉める。

乾電池の持続時間

ソニー単4形 (R03) マンガン乾電池使用時 (EIAJ)*

放送の種類	持続時間	
	イヤレシーバー使用時	スピーカー使用時
FM放送	約63時間	約21時間
AM放送	約90時間	約23時間

* EIAJ (日本電子機械工業会)規格による測定値です。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

ラジオの電源が突然切れてしまったときは

このラジオは、消し忘れによる電池のむだな消耗を防ぐため、電源を入れてから約90分後に自動的に電源が切れるように設定ができます(パワーオートオフ機能)。電源が切れた後、さらにお聞きになりたいときは、もう一度POWER・AUTO OFFスイッチを「ON」にするか、または「AUTO OFF」(矢印の方向)にずらします。POWER・AUTO OFFスイッチを「ON」または「AUTO OFF」(矢印の方向)にずらしても電源が入らない場合や、パワーオートオフ機能が働いていないのに電源が切れる場合は、電池が消耗していますので新しい電池と交換してください。

電池入れのふたがはずれたときは (図A-㉒)

電池入れのふたは、開けるときに過大な力を加えると、はずれるようになっています。はずれた場合は、図のように取り付けてください。

イヤレシーバーを使う (図B)

引き出す / 巻き取る

引き出すときは、イヤピース(耳に入れる部分)を強く押さえず、コードを持って引き出してください。
巻き取るときは、イヤレシーバーのコードを持ちながらAUTO WIND(巻き取り)を矢印の方向にずらします。イヤピースが収納部に納まるまで手を添えてください。

コードが途中で止まってしまったときは

コードを10cmほど引き出して、もう一度AUTO WIND(巻き取り)を矢印の方向にずらしてください。

㉑ご注意

- イヤピースを持ったまま引き出すと、故障の原因となります。
- コードは、白色のエンドマークが見えたら、それ以上無理に引っ張らないでください。
- FM放送をスピーカーで聞くときも、使用するイヤレシーバーのコードがアンテナとして働きますので、できるだけ長く伸ばしてください。
- ㊟(イヤレシーバー)端子にイヤレシーバーをつなぐと、内蔵のイヤレシーバーから音は出なくなります。
- イヤレシーバーを耳につけたまま巻き取らないでください。コードが顔に強く当たることがあります。
- 放送を聞きながらコードを引き出したり巻き取ったりすると、雑音が増える場合があります。
- 手を添えないでいきおいよく巻き取ると故障の原因になります。

ラジオを聞くときは (図C)

FM放送の場合 (図C-㉑)

使用するイヤレシーバーのコードがアンテナとして働きます。コードをできるだけ長く伸ばしてお使いください。

AM放送の場合 (図C-㉒)

AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。もっとも良く受信できる向きにしてお聞きください。

乗り物やビルの中では電波が弱められますので窓際でお聞きください。

電波が弱く、雑音気が気になるときは

NOISE CUTスイッチを「ON」に合わせてください。

ラジオを聞く (図D)

スピーカーまたはイヤレシーバーで聞くことができます。

- POWER・AUTO OFFスイッチを「ON」に合わせて電源を入れる。
パワーオートオフ機能を使用する場合は、POWER・AUTO OFFスイッチを「AUTO OFF」(矢印の方向)にずらして電源を入れます。POWER・AUTO OFFスイッチは自動的に「OFF」の位置に戻ります。パワーオートオフ機能を途中で解除したいときは、スイッチを「ON」の位置に合わせてます。
- ㊟ / ㊟ (イヤレシーバー / スピーカー切り換え) スイッチで ㊟または㊟を選ぶ。
㊟ : イヤレシーバーで聞くとき
別売りのモノラルイヤレシーバーをつないで聞くことができます。(φ3.5 mm モノラルイヤレシーバー)
㊟ : スピーカーで聞くとき
内蔵イヤレシーバーの白色のエンドマークが見えるまでコードを引き出してください。内蔵イヤレシーバーを使用しないときは、㊟(イヤレシーバー)端子に必ずイヤレシーバーをつなぎ、できるだけ長く伸ばしてください。
- BAND (バンド切り換え) スイッチでFMまたはAM放送を選ぶ。
- TUNE (選局)つまみを回して聞きたい放送局を選ぶ。放送を受信するとTUNEインジケーターが点灯します。
- VOL (音量)つまみで音量を調節する。

電源を切るときは

POWER・AUTO OFFスイッチを「OFF」に合わせます。パワーオートオフ機能を使用している場合は、POWER・AUTO OFFスイッチを「AUTO OFF」(矢印の方向)にずらすと電源が切れます。

Installing Batteries (See Fig. A-①)

- Open the lid of the battery case.
- Insert the batteries with correct polarity.
Install the batteries with polarity as shown in the illustration.
Make sure to insert the batteries from the ● terminal.
Place the batteries over the ribbon for easy removal.
- Close the lid.

Using Sony batteries R03 (Size AAA)

BAND	Battery life	
	Using earphone	Using speaker
FM	Approx. 63 hours	Approx. 21 hours
AM	Approx. 90 hours	Approx. 23 hours

When to replace batteries

When the sound becomes weak or distorted, replace both batteries with new ones.

Note

When the unit is not to be used for a long period of time, remove the batteries to avoid damage caused by battery leakage and corrosion.

When the radio turns off unexpectedly

If the Power Auto Off function is activated, the radio will turn off automatically after about 90 minutes to prevent unnecessary wear of the batteries.

To turn the radio on again, set POWER • AUTO OFF to ON, or slide it in the direction of the arrow to AUTO OFF.

If the power does not turn on after POWER • AUTO OFF is slid to ON or in the direction of the arrow to AUTO OFF, or if the radio turns off unrelated to the Power Auto Off function, the batteries are exhausted. Replace them with new ones.

When the battery compartment lid becomes detached (see Fig. A-②)

The use of excessive force when opening the battery compartment lid may cause it to become detached. To reattach it, see the illustration.

Using the earphone (See Fig. B)

Pulling out/winding the cord

Pull out the cord by holding the cord and not by the earpiece.

When winding the cord, hold the cord gently and slide AUTO WIND in the direction of the arrow. Gently hold and guide the cord until it is wound up.

If the winding stopped in the middle

Pull out the cord about 10 centimeters and slide AUTO WIND again.

Notes

- Pulling out the cord by the earpiece may cause damage to the components of the unit.
- Do not pull out the cord any farther when the white end-marker appears.
- When listening to FM broadcasts, keep the earphone cord extended even when listening with the speaker, as the cord serves as the antenna.
- If an earphone is plugged into the ㊟ (earphone) jack, there will be no sound from the built-in earphone.
- Do not wind the earphone cord while wearing the earphone, as the cord may hit your face.
- Reception may become noisy if the earphone cord is pulled out or wound up while playing the radio.
- If the cord is not held gently and guided while winding, the impact of the retraction may cause damage to the components of the unit.

When listening to the radio

(See Fig. C)

FM (see Fig. C-①): The earphone cord serves as the FM antenna and should be extended even when listening through the speaker.

AM (see Fig. C-②): A ferrite bar antenna is built in for AM reception. Rotate the unit horizontally for optimum reception.

In vehicles or in buildings, radio reception may be poor. Try listening near a window.

When the signal is weak and reception is noisy Set NOISE CUT to ON.

Operating the Radio (See Fig. D)

You can listen to the radio with the speaker or the earphone .

- Set POWER • AUTO OFF to ON to turn on the power.
To use the Power Auto Off function, slide POWER • AUTO OFF in the direction of the arrow to AUTO OFF. The switch springs back to the OFF position when released. To cancel the Power Auto Off function and to listen to the radio continuously, set the switch to ON.
- Set the ㊟ / ㊟ (earphone/speaker) selector as follows.
㊟ : To listen with the built-in earphone.
Set to this position also when using an external φ3.5 mm monaural earphone (not supplied).
㊟ : To listen with the speaker.
Extend the cord of the built-in earphone until the white end-marker appears. If you do not wish to use the built-in earphone, be sure to plug in an external earphone (not supplied) to the ㊟ (earphone) jack and extend it.
- Select FM or AM with BAND.
- Adjust TUNE to tune in to the desired station.
The tune indicator lights up when a station is located.
- Adjust VOL (volume).

To turn off the radio

Set POWER • AUTO OFF to OFF.
When using the Power Auto Off function, sliding POWER • AUTO OFF in the direction of the arrow to AUTO OFF will turn off the power.